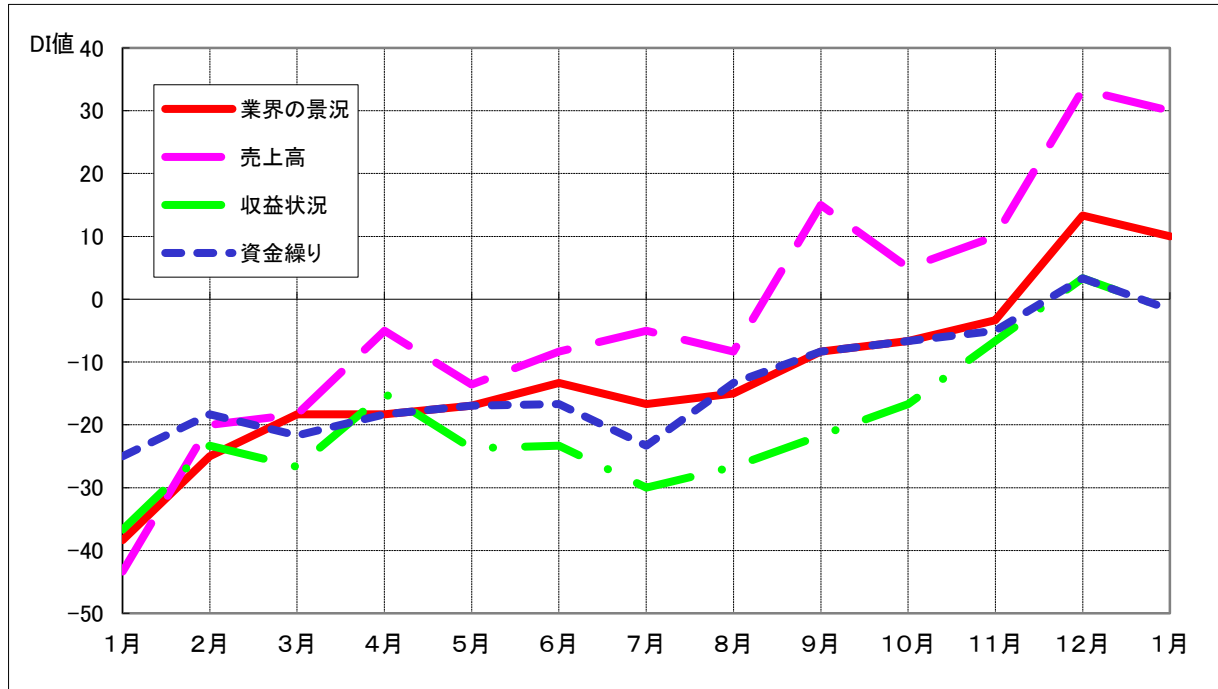


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成25年1月～平成26年1月

単位:ポイント



	H25												H26
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
業界の景況	-38.3	-25.0	-18.3	-18.3	-16.9	-13.3	-16.7	-15.0	-8.3	-6.7	-3.3	13.3	10.0
売上高	-43.3	-20.0	-18.3	-5.0	-13.6	-8.3	-5.0	-8.3	15.0	5.0	10.0	33.3	30.0
収益状況	-36.7	-23.3	-26.7	-15.0	-23.7	-23.3	-30.0	-26.7	-21.7	-16.7	-6.7	3.3	-1.7
資金繰り	-25.0	-18.3	-21.7	-18.3	-16.9	-16.7	-23.3	-13.3	-8.3	-6.7	-5.0	3.3	-1.7

○1月のDI値は前月と比べ、全ての項目が悪化した。「業界の景況」及び「売上高」DI値はともに3.3ポイント、「収益状況」及び「資金繰り」DI値はともに5ポイントずつ悪化した。前年同月と比べると、全ての項目が改善した。「業界の景況」DI値は48.3ポイント、「売上高」DI値は73.3ポイント、「収益状況」DI値は35ポイント、「資金繰り」DI値は23.3ポイントそれぞれ改善した。収益状況、資金繰りはマイナスだったものの業界の景況及び売上高DI値はプラスを示していることから、全体の景況は緩やかに改善している。しかし、原材料等の値上がりによるコスト増で収益状況の改善には至っていないという報告等があり、業種ごとに業況のバラつきが見られる。

○組合の特記事項からは、製造業では、醤油・味噌製造業から、原材料や包装資材等の値上がりによるコスト増を吸収出来ず、収益状況の改善までには至っていないとの報告が、ハウスメーカー製造業からは、企業間格差はあるが消費税増税前の駆け込み需要のためか、業務用の調理器具や厨房用品等に堅調な動きが続いているとの報告が出ている。非製造業では、広告業から、仕事量に大きな変動はないが、燃料費や材料費等の高騰により収益状況は悪化傾向にあるとの報告が、貨物軽自動車運送業からは、受注は増加傾向で組合員の増員対策が急務となっているとの報告が出ている。